

1 奈良県の道路を取り巻く状況

(1) 道路の現状

一般道路(国道+県道)

○一般道路(国道+県道)の道路整備率は約33%で**全国第47位**。歩道設置率は約28%で**全国第45位**。

	道路延長	整備済延長	道路整備率 ^{※1}	全国順位	歩道設置済延長	歩道整備率 ^{※2}	全国順位
奈良県	約2148km	約703km	約33%	47位	約609km	約28%	45位
国道(国管理)	約169km	約87km	約51%	25位	約90km	約53%	42位
国道(県管理)	約687km	約307km	約45%	43位	約212km	約31%	44位
県道	約1292km	約310km	約24%	47位	約308km	約24%	45位
全国平均(国道+県道)	約3950km	約2418km	約61%		約1829km	約46%	

※1 道路整備率=整備済延長/道路延長 整備済延長=改良済延長(車線幅5.5m以上)一混雑度1.0以上の延長(車線幅5.5m以上) 道路統計年報2020(令和元年4月1日時点)
 ※2 歩道設置率=歩道設置済道路延長/道路延長 混雑度=交通量/交通容量(交通量は平成27年度全国道路交通センサスに基づく推計値)

高規格幹線道路

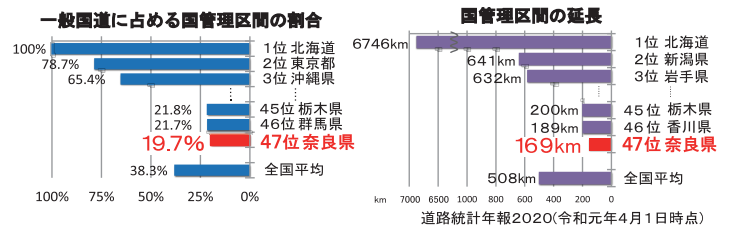
○高規格幹線道路の開通延長は80.3kmで**全国第45位**。

	計画延長	開通延長	道路整備率
奈良県	97.1km	80.3km	83%
全国順位	46位	45位	32位
全国	約14,100km	約11,900km	85%

全国高速道路建設協議会調べ(令和2年3月31日時点)

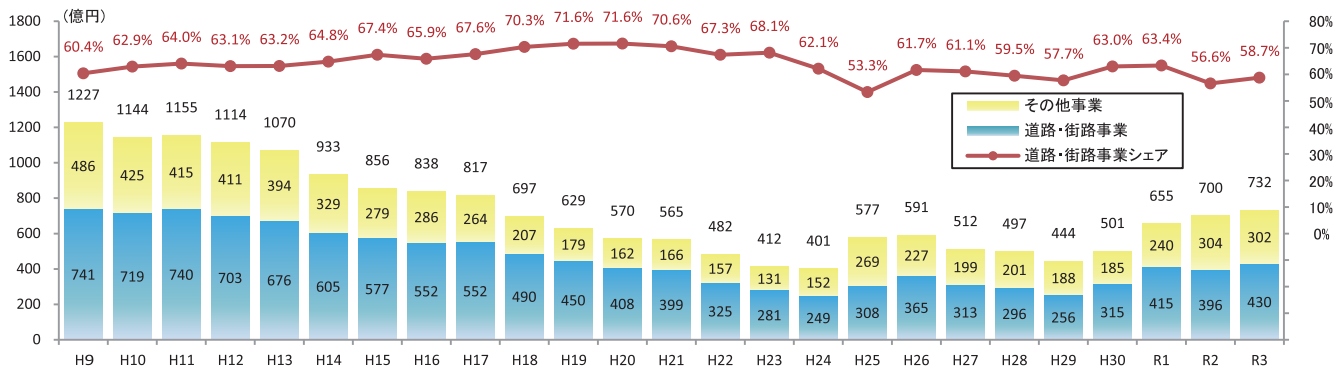
国管理国道

○一般国道に占める国管理区間の割合は19.7%で**全国第47位**。
 ○国管理区間の延長も169kmで**全国第47位**。



(2) 道路の予算

県土マネジメント部・地域デザイン推進局
 公共事業予算額(直轄負担金を含む)の推移[当初予算額ベース]



※当初予算額ベースで作成。(平成19・23・27年度、令和元年度予算は6月補正後の額、平成21・25~30年度、令和1~3年度予算は平成20・24~30年度、令和1~2年度2月補正を含む額。)公共事業(一般公共事業、単独公共事業)及び直轄事業負担金の合計額で作成(平成23年度は災害復旧関連を除く)。四捨五入の関係で、各計数の和が一致しないところがある。

TOPIC トピック

最近の国の新たな動きを紹介します

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策(R3~R7年度)」

これまで、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策(平成30年12月閣議決定)」により、特に緊急に実施すべき施策について取組を集中的に実施されてきました。

さらなる災害等への対応のため、令和2年12月に「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定され、重点的に取り組むべき対策として、道路ネットワークの機能強化対策や道路施設の老朽化対策等が位置づけられました。5年間の事業規模は、9.4兆円程度(国土交通省分)とされており、今後重点的・集中的な対策が講じられ、取組の加速化・深化が図られます。

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策(道路関係)

道路ネットワークの機能強化対策

道路施設の老朽化対策

道路の法面・盛土対策

無電柱化の推進

ITを活用した道路管理体制の強化

「重要物流道路」の追加指定

「重要物流道路」とは、平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため、国土交通大臣が物流上重要な道路輸送網を計画路線を含めて指定する道路です。平成31年4月には、国が国管理道路等の供用中区間について、「重要物流道路」に指定しました。

奈良県では、「紀伊半島アンカールート(12ページ参照)」を形成する国道168号・国道169号や、国道165号等について、「重要物流道路」の追加指定を目指しています。

